



かほく市立河北台中学校

令和元年9月13日

学校だより【特別号（学力調査・学校評価より）】

さわやか

○学校生活に改善傾向（挨拶、授業への姿勢）！
△家庭学習とメディアの時間のバランスに課題！

かほく市立河北台中学校長 荒山 浩

4月に実施した県・全国学力調査の結果が公表され、前期学校評価の結果が集計できました。本校の結果と分析・改善策の概要についてお知らせします。

1 学力調査結果より

比較対象より ◎:5%以上高い ○:2~5%高い -:ほぼ同じ △:2~5%低い ▲:5%以上低い

(1) 3年生（全国・県学力調査）

項目	教科	国語	数学	英語	理科	社会
県平均		△	-	△	△	-
国平均		-	○	-	/	/



(2) 2年生（市総合学力調査）

項目	教科	国語	数学	英語
国平均		◎	◎	△

(3) 1年生（市総合学力調査）

項目	教科	国語	数学
国平均		○	○



* 3年生においては、国平均並であるが、県平均を満たし切れていない。

* 2年生においては、国語と数学は国平均上回っているものの、英語がやや下回っている。

* 1年生においては、国平均をやや上回っている。

2 前期学校評価より（生活や学習に取り組む姿勢等）

・ ・ 特徴的な回答を抜粋
肯定的な割合

① 生徒アンケート

種類	質問事項		R1	H30	
学校生活面	学校へ行くのは楽しい。	全学年	86%	86%	2年生が、他学年に比べて低い傾向が伺われる。
		1年	92%	86%	
		2年	79%	88%	
		3年	89%	84%	
学校生活面	学校でしっかり挨拶や会釈ができています	全学年	96%	93%	昨年度よりできていると答えた生徒が増えた。
		1年	98%	97%	
		2年	94%	91%	
		3年	95%	90%	
学習習慣面	自分で計画を立てて勉強している	全学年	73%	76%	R1 市平均 82% 1年；87% 2年；82% 3年；79%
		1年	80%	80%	
		2年	68%	76%	
		3年	70%	72%	
学習習慣面	平日の勉強時間が2時間以上	全学年	21%	23%	家庭学習時間が少ない傾向が伺われる。
		1年	20%	16%	
		2年	19%	21%	
		3年	25%	32%	
学習習慣面	平日のメールやネット等の時間が2時間以上	全学年	47%	47%	R1 市平均 27% 1年；22% 2年；27% 3年；31%
		1年	38%	43%	
		2年	51%	51%	
		3年	53%	47%	
学習活動面	2分前ベル学にきちんと取り組んでいる	全学年	91%	83%	昨年度以上に取り組んでいる様子が伺える。
		1年	86%	86%	
		2年	94%	88%	
		3年	94%	77%	

学習活動面	授業では、話を途中でさえぎらず、最後まで集中して聞いている	全学年	92%	89%	昨年度以上に取り組んでいる様子が伺える。
		1年	92%	89%	
		2年	93%	89%	
		3年	92%	88%	
自尊意識面	自分の思いや悩みを聞いてくれる友達や先生がいる	全学年	89%	86%	2年生が他学年より低いものの昨年度より増えた。
		1年	93%	87%	
		2年	82%	87%	
		3年	93%	84%	
自尊意識面	将来の夢や目標を持っている	全学年	73%	74%	R1 市平均 79% 1年；82% 2年；81% 3年；76%
		1年	79%	79%	
		2年	67%	71%	
		3年	73%	73%	

* 挨拶や授業規律面で、意識の向上が見られる。

* 2年生が他学年に比べて、やや低い数値が見られる。

(学校が楽しい、悩み等を聞いてくれる人がある、将来の夢や目標がある)

* 平日の家庭学習時間がメールやネット等の時間に比べて少ない。

3 運営協議会委員から

8月29日に、区長やPTA関係者などの皆様を委員とする第2回運営協議会を行いました。そこで学校評価等の結果を示していく中で、以下のようなお話をいただきましたので、報告します。

○学力の低迷が気になる

→授業の充実、週間課題の提示、補充学習の実施などに取り組んでいる。

→家庭学習とメディアの時間のバランスが悪いので、ルールを決めるなど家庭でも指導願いたい。

○いじめや不登校の対応はどうか。

→日頃の観察や毎月のアンケートから、今後も情報をいち早くキャッチし、対応していく。

→今後も、生徒の何気ない一言にもしっかり向き合い、信頼関係を築いていく。

→悩みを持った友だちに寄り添い、声をかける生徒が必ずいると思うので、そんな生徒を見つけて、いじめの対策・撲滅をしていきましょう。

○ボランティアの状況はどうか

→Jr ボランティアのメンバーをはじめ、奉仕精神を持つ生徒が多くいる。

→先日のPTA奉仕作業でも多くの生徒が参加してくれた。

4 今後に向けて

・ ・ 学校と家庭の連携で学力向上

○学習面

・ 「河北台授業モデル」に基づいた研究授業の実施（9～12月）

各教科の代表者1名による研究授業の実施

・ 教科ヒアリングで確認した学習指導の徹底

学力の弱い点の重点指導、家庭学習の習慣化を図るための指導の充実

・ 若手教員早期育成プログラムの継続実施

・ 月別学習目標に基づく共通協働

・ 補充学習の実施

1年；数学基礎力を高めるための朝講座の実施

2年；英語を苦手としている生徒を対象とした朝講座の実施

数学基礎力を高めるための朝講座の実施

3年；受験に向けての朝講座の充実

○生活面

・ 自己肯定感や自己有用感を高めるための取組の充実

「さわやかカード」の活用、「褒める、認める」の声かけ、体育祭や文化祭など生徒会行事の充実

・ 信頼関係の更なる構築

日頃の関わりをより一層深め、定期相談等も活かす

・ より良い生活習慣とするための指導の充実

家庭学習時間とネット等の時間の差をなくすための指導の充実



なお、学校評価中間報告を9月中旬にホームページ上で公開しますので、併せてご覧ください。
今後も、河北台中学校が、地域にとってもより良い学校となるよう皆様のご支援ご協力をよろしくお願ひします。